2024年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年２月９日

上 場 会 社 名　　ＤＯＷＡホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　5714　　URL　https://www.dowa.co.jp/
代　　表　　者　（役職名）　代表取締役社長　　（氏名）　関口　明
問合せ先責任者　（役職名）　取締役経営企画部長　（氏名）　細野　浩之　　(TEL) 03-6847-1106
四半期報告書提出予定日　　2024年２月13日　　配当支払開始予定日　　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　　：有
四半期決算説明会開催の有無　　：有　（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

１．2024年３月期第３四半期の連結業績（2023年４月１日～2023年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年３月期第３四半期	551,675	△7.0	22,653	△38.3	33,138	△26.9	24,020	△11.9
2023年３月期第３四半期	592,933	△3.1	36,716	△29.8	45,353	△29.7	27,271	△38.2

(注) 包括利益 2024年３月期第３四半期　35,886百万円(△28.4%) 2023年３月期第３四半期　50,109百万円(△2.7%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
2024年３月期第３四半期	403.52	―
2023年３月期第３四半期	458.25	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年３月期第３四半期	619,730	387,654	59.8
2023年３月期	655,282	360,603	52.6

(参考) 自己資本 2024年３月期第３四半期 370,735百万円　　2023年３月期　344,893百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
2023年３月期	―	―	―	130.00	130.00
2024年３月期	―	―	―		
2024年３月期(予想)				130.00	130.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有
2023年３月期期末配当金の内訳　　普通配当　105円00銭　　特別配当　25円00銭
2024年３月期(予想)期末配当金の内訳　普通配当　130円00銭
※当期の配当予想の詳細につきましては、本日公表の「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

３．2024年３月期の連結業績予想（2023年４月１日～2024年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	705,000	△9.6	23,000	△48.4	35,000	△36.9	23,000	△8.2	386.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　一社（社名）　　、除外　　一社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年３月期３Ｑ	61,989,206株	2023年３月期	61,989,206株
②　期末自己株式数	2024年３月期３Ｑ	2,453,205株	2023年３月期	2,469,762株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2024年３月期３Ｑ	59,527,741株	2023年３月期３Ｑ	59,512,680株

※　四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 4
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 4
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 9
（セグメント情報） ……10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間における当社グループの事業の状況につきましては、自動車の生産が堅調であったことから、自動車関連製品及びサービスの受注が増加しました。情報通信関連製品は中国経済の停滞等により販売が減少しました。また、新エネルギー関連製品は太陽光パネル向けの堅調な需要を受けて、当社製品の販売は増加しました。環境・リサイクル関連サービスは廃棄物処理の受注が堅調でした。相場環境につきましては、前年同期と比較して平均為替レートは円安ドル高となりましたが、亜鉛及びPGM（白金族金属）の平均価格は大幅に下落しました。一方で、エネルギー価格の高騰を受け、電力代等のエネルギーコストは前年同期と比較して増加しました。

このような状況の中、当社は企業価値の向上と持続可能な社会の実現への貢献に向け、「循環型ビジネスモデルの進化」と「サステナビリティ・マネジメントの強化」を「中期計画2024」の基本戦略とし、引き続き５つのコアビジネスのさらなる強化と経営基盤の充実化のための諸施策を着実に推進しています。

これらの結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は前年同期比7.0％減の551,675百万円、営業利益は同38.3％減の22,653百万円、経常利益は同26.9％減の33,138百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は政策保有株式の縮減に伴う売却益が発生したこと等から同11.9％減の24,020百万円となりました。

主要セグメントの経営成績は次のとおりです。なお、表中の「前第３四半期連結累計期間」は2022年４月１日から2022年12月31日まで、「当第３四半期連結累計期間」は2023年４月１日から2023年12月31日までです。

環境・リサイクル部門

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間	当第３四半期連結累計期間	増減	増減率
売上高	110,305	111,592	1,287	1.2%
営業利益	8,921	8,485	△435	△4.9%
経常利益	9,433	8,867	△565	△6.0%

廃棄物処理事業では焼却の処理量及び処理単価は堅調に推移しました。また、溶融・再資源化の処理量は増加しました。土壌浄化事業では土壌浄化や不燃性廃棄物の再資源化の受注が前年同期を下回りました。リサイクル事業では当社製錬所向けのリサイクル原料の集荷量は増加し、家電リサイクルの処理量は減少しました。東南アジア事業では廃棄物処理の受注が前年同期を下回りました。一方で、労務費を中心に販売費及び一般管理費が増加しました。また、営業外損益では外貨建債権の為替換算差益を計上しました。

これらの結果、当部門の売上高は前年同期比1.2％増の111,592百万円、営業利益は同4.9％減の8,485百万円、経常利益は同6.0％減の8,867百万円となりました。

製錬部門

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間	当第３四半期連結累計期間	増減	増減率
売上高	329,662	255,264	△74,398	△22.6%
営業利益	18,306	6,538	△11,767	△64.3%
経常利益	26,114	13,373	△12,741	△48.8%

貴金属銅事業では金、銀及び銅の生産量が減少しました。PGM事業では使用済み自動車排ガス浄化触媒からの金属回収量が増加したものの、PGMの平均価格が前年同期比で大幅に下落した影響を受けました。また、デリバティブ評価益が縮小しました。亜鉛事業では亜鉛の生産量は前年同期を下回りました。また、電力代等のエネルギーコストが大幅に増加しました。一方で、亜鉛の棚卸資産の簿価切下額による損失幅は縮小しました。営業外損益では海外亜鉛鉱山の運営会社において持分法投資利益を計上しました。

これらの結果、当部門の売上高は前年同期比22.6％減の255,264百万円、営業利益は同64.3％減の6,538百万円、経常利益は同48.8％減の13,373百万円となりました。

電子材料部門

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間	当第３四半期連結累計期間	増減	増減率
売上高	108,314	138,707	30,393	28.1%
営業利益	3,551	1,183	△2,367	△66.7%
経常利益	4,625	2,518	△2,106	△45.5%

半導体事業ではウェアラブル機器向け需要の停滞を受けて、近赤外LED及び受光素子（PD）の販売が減少しました。電子材料事業では太陽光パネル向けの堅調な需要に伴って銀粉の販売が増加しました。一方で、半導体事業と電子材料事業では、平均為替レートが前年同期比で円安ドル高となったことが業績に寄与しました。機能材料事業では磁性粉の販売が低調に推移しました。また、営業外損益ではサンプル収入が増加しました。

これらの結果、当部門の売上高は前年同期比28.1%増の138,707百万円、営業利益は同66.7%減の1,183百万円、経常利益は同45.5%減の2,518百万円となりました。

金属加工部門

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間	当第３四半期連結累計期間	増減	増減率
売上高	87,768	86,020	△1,747	△2.0%
営業利益	4,392	3,948	△443	△10.1%
経常利益	4,592	4,168	△424	△9.2%

伸銅品事業では当社の自動車向け製品の販売は堅調な自動車生産を受けて、第２四半期連結会計期間から増加に転じ前年同期並みとなりました。情報通信関連製品の販売は中国経済の停滞等により減少しました。また、デリバティブ評価益が縮小しました。めっき事業では自動車向けの需要が堅調に推移しました。回路基板事業の販売は堅調に推移しました。

これらの結果、当部門の売上高は前年同期比2.0%減の86,020百万円、営業利益は同10.1%減の3,948百万円、経常利益は同9.2%減の4,168百万円となりました。

熱処理部門

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間	当第３四半期連結累計期間	増減	増減率
売上高	21,039	23,084	2,045	9.7%
営業利益	891	1,599	707	79.4%
経常利益	1,220	2,103	883	72.4%

熱処理事業では堅調な自動車生産に伴い国内外における熱処理受託加工の受注が増加しました。また、コストの増加に対する一時金収入が一部の顧客からありました。工業炉事業では設備販売及びメンテナンスの需要が堅調に推移しました。

これらの結果、当部門の売上高は前年同期比9.7%増の23,084百万円、営業利益は同79.4%増の1,599百万円、経常利益は同72.4%増の2,103百万円となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して35,551百万円減少し619,730百万円となりました。流動資産で47,213百万円の減少、固定資産で11,662百万円の増加となります。

流動資産の減少は、原材料及び貯蔵品の減少41,092百万円、商品及び製品の減少23,433百万円、流動資産のその他の減少12,258百万円及び、現金及び預金の増加31,215百万円等によるものです。固定資産の増加は、有形固定資産の増加16,213百万円、投資有価証券の減少4,467百万円等によるものです。

負債は、前連結会計年度末と比較して62,602百万円減少しました。これは、コマーシャル・ペーパーの減少26,000百万円、流動負債のその他の減少13,651百万円、社債の減少10,000百万円及び、長期借入金の減少9,534百万円等によるものです。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益が24,020百万円となり、配当金の支払い等を行った結果、株主資本が15,194百万円増加しました。また、為替換算調整勘定の増加等により、その他の包括利益累計額が10,648百万円増加した結果、純資産合計では前連結会計年度末と比較して27,050百万円増加しました。この結果、自己資本比率は59.8％となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年３月期通期（2023年４月１日～2024年３月31日）の業績予想につきましては、現在のところ業績が想定した範囲内で推移していることから、2023年11月10日に公表した見通しから変更はありません。

また、当期の年間配当につきましては、当期の業績は前期から減益となる見通しであるものの、安定配当と株主還元の拡充を前提とする方針のもと、2023年５月12日公表の配当予想（１株当たり110円）から20円増配し、１株当たり130円へと修正しました。詳細につきましては、本日公表の「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	38,818	70,033
受取手形、売掛金及び契約資産	89,527	85,475
商品及び製品	64,236	40,802
仕掛品	9,494	11,806
原材料及び貯蔵品	146,916	105,823
その他	30,234	17,975
貸倒引当金	△192	△96
流動資産合計	379,033	331,820
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	164,835	175,130
減価償却累計額	△92,519	△97,914
建物及び構築物（純額）	72,315	77,215
機械装置及び運搬具	296,412	304,735
減価償却累計額	△245,147	△252,347
機械装置及び運搬具（純額）	51,264	52,387
土地	25,979	28,102
建設仮勘定	19,327	26,987
その他	21,111	22,689
減価償却累計額	△16,776	△17,946
その他（純額）	4,334	4,742
有形固定資産合計	173,222	189,435
無形固定資産		
のれん	2,667	2,320
その他	8,481	8,675
無形固定資産合計	11,149	10,995
投資その他の資産		
投資有価証券	78,794	74,326
長期貸付金	3,531	3,834
繰延税金資産	6,456	6,239
その他	3,183	3,166
貸倒引当金	△88	△89
投資その他の資産合計	91,876	87,478
固定資産合計	276,248	287,910
資産合計	655,282	619,730

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,042	50,686
短期借入金	26,951	23,986
コマーシャル・ペーパー	35,000	9,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	5,457	1,834
未払消費税等	2,368	3,176
引当金		
賞与引当金	5,544	3,073
役員賞与引当金	405	300
引当金計	5,949	3,373
借入地金	31,551	35,959
その他	39,839	26,188
流動負債合計	209,160	164,206
固定負債		
社債	20,000	10,000
長期借入金	32,816	23,282
繰延税金負債	3,524	3,608
引当金		
役員退職慰労引当金	511	429
その他の引当金	260	173
引当金計	771	602
退職給付に係る負債	20,974	22,061
その他	7,430	8,315
固定負債合計	85,517	67,870
負債合計	294,678	232,076
純資産の部		
株主資本		
資本金	36,437	36,437
資本剰余金	25,180	24,995
利益剰余金	263,503	278,855
自己株式	△5,037	△5,010
株主資本合計	320,084	335,278
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,017	14,997
繰延ヘッジ損益	△587	△796
為替換算調整勘定	10,644	20,676
退職給付に係る調整累計額	734	579
その他の包括利益累計額合計	24,808	35,457
非支配株主持分	15,710	16,918
純資産合計	360,603	387,654
負債純資産合計	655,282	619,730

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2022年４月１日 至 2022年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2023年４月１日 至 2023年12月31日）
売上高	592,933	551,675
売上原価	521,577	490,587
売上総利益	71,355	61,088
販売費及び一般管理費	34,638	38,434
営業利益	36,716	22,653
営業外収益		
受取利息	485	394
受取配当金	1,042	1,125
持分法による投資利益	3,702	6,049
為替差益	1,013	959
受取手数料	948	－
受取ロイヤリティー	1,474	1,521
有償サンプル代収入	744	1,207
その他	1,315	1,638
営業外収益合計	10,726	12,896
営業外費用		
支払利息	391	473
環境対策費	912	1,140
その他	784	797
営業外費用合計	2,089	2,411
経常利益	45,353	33,138
特別利益		
投資有価証券売却益	425	5,340
固定資産売却益	24	26
その他	126	271
特別利益合計	577	5,638
特別損失		
固定資産除却損	967	1,049
災害による損失	－	347
投資有価証券評価損	260	－
その他	60	65
特別損失合計	1,288	1,462
税金等調整前四半期純利益	44,642	37,313
法人税等	13,829	12,191
四半期純利益	30,813	25,122
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,541	1,101
親会社株主に帰属する四半期純利益	27,271	24,020

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2022年４月１日 至 2022年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2023年４月１日 至 2023年12月31日）
四半期純利益	30,813	25,122
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,057	962
繰延ヘッジ損益	5,610	△223
為替換算調整勘定	5,383	6,642
退職給付に係る調整額	△21	△151
持分法適用会社に対する持分相当額	6,266	3,533
その他の包括利益合計	19,296	10,763
四半期包括利益	50,109	35,886
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	46,417	34,669
非支配株主に係る四半期包括利益	3,692	1,217

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

当社及び国内連結子会社の税金費用については、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間(自　2022年４月１日　至　2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						その他（注）1	合計	調整額（注）2	四半期連結損益計算書計上額（注）3
	環境・リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	計				
売上高										
外部顧客への売上高	64,754	312,600	105,050	87,690	20,996	591,091	1,841	592,933	－	592,933
セグメント間の内部売上高又は振替高	45,551	17,062	3,264	77	42	65,998	8,366	74,365	△74,365	－
計	110,305	329,662	108,314	87,768	21,039	657,090	10,208	667,298	△74,365	592,933
セグメント利益又は損失（△）	9,433	26,114	4,625	4,592	1,220	45,986	△28	45,957	△604	45,353

（注）１　「その他」の区分は、不動産の賃貸業、プラント建設業、土木工事業、建設工事業、事務管理業務、技術開発支援業務等、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にグループ間取引を含んでいます。

２　セグメント利益又は損失（△）の調整額△604百万円には、各報告セグメントに配分していない営業外損益△736百万円（受取配当金、持分法投資損益及び支払利息等）、セグメント間未実現利益の調整額133百万円等が含まれています。

３　セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っています。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間(自　2023年４月１日　至　2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						その他（注）1	合計	調整額（注）2	四半期連結損益計算書計上額（注）3
	環境・リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	計				
売上高										
外部顧客への売上高	65,074	240,562	134,853	85,946	23,080	549,518	2,157	551,675	－	551,675
セグメント間の内部売上高又は振替高	46,517	14,701	3,854	73	4	65,151	8,343	73,494	△73,494	－
計	111,592	255,264	138,707	86,020	23,084	614,669	10,500	625,169	△73,494	551,675
セグメント利益	8,867	13,373	2,518	4,168	2,103	31,031	344	31,375	1,762	33,138

（注）１　「その他」の区分は、不動産の賃貸業、プラント建設業、土木工事業、建設工事業、事務管理業務、技術開発支援業務等、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にグループ間取引を含んでいます。

２　セグメント利益の調整額1,762百万円には、各報告セグメントに配分していない営業外損益1,828百万円（受取配当金、持分法投資損益及び支払利息等）、セグメント間未実現利益の調整額36百万円等が含まれています。

３　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っています。